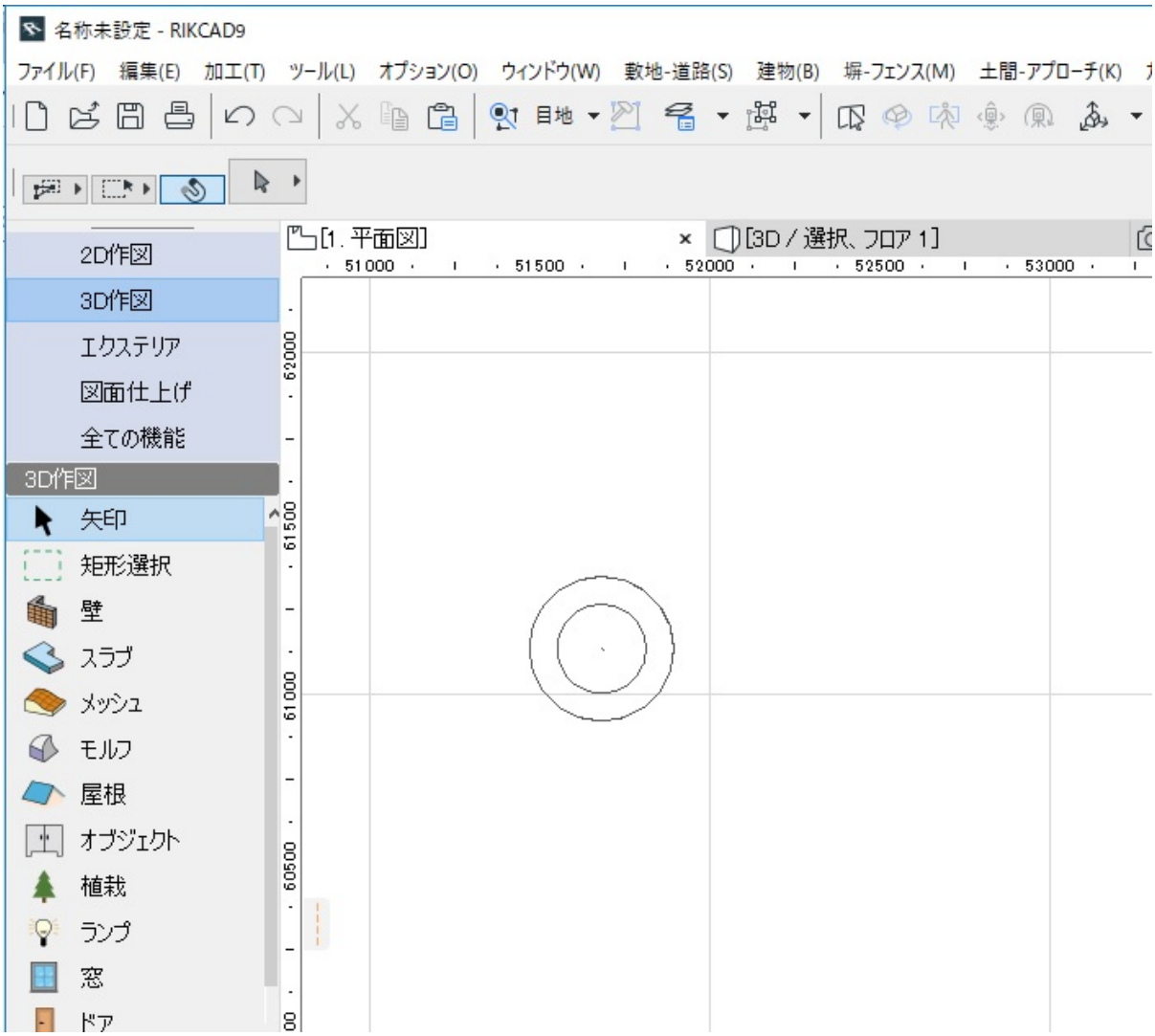
オブジェクト・窓

オブジェクト（商品）を回転させたい

オブジェクトを斜めに傾けて配置させたい場
合、**回転オブジェクト**を使用することで回転させることができます。

【ワンポイント】
傾斜調整に非対応のオブジェクトでも、回転オブジェクトから配置した
オブジェクトは傾斜調整できる様になります

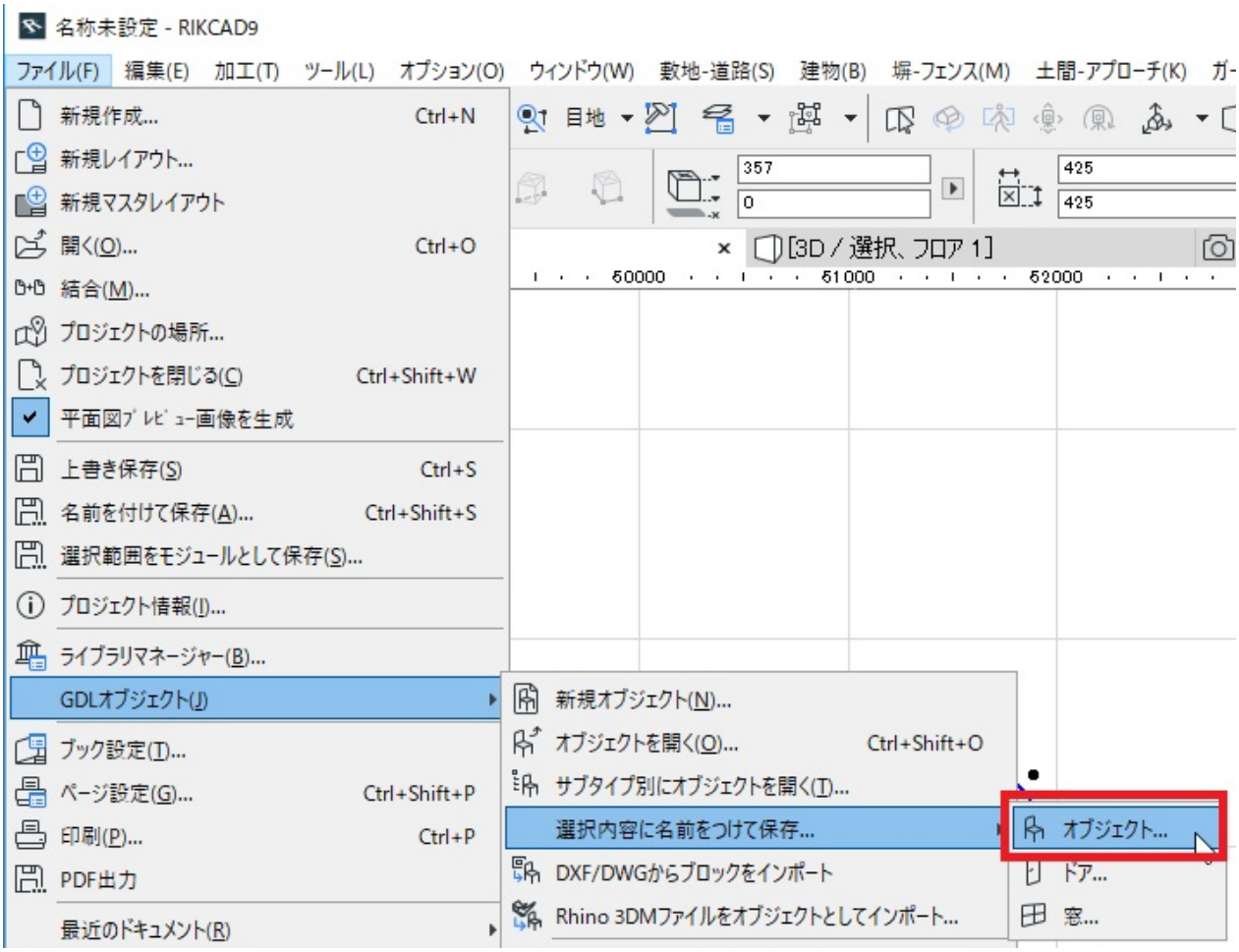
1. 回転させたいオブジェクトを平面図に配置します。



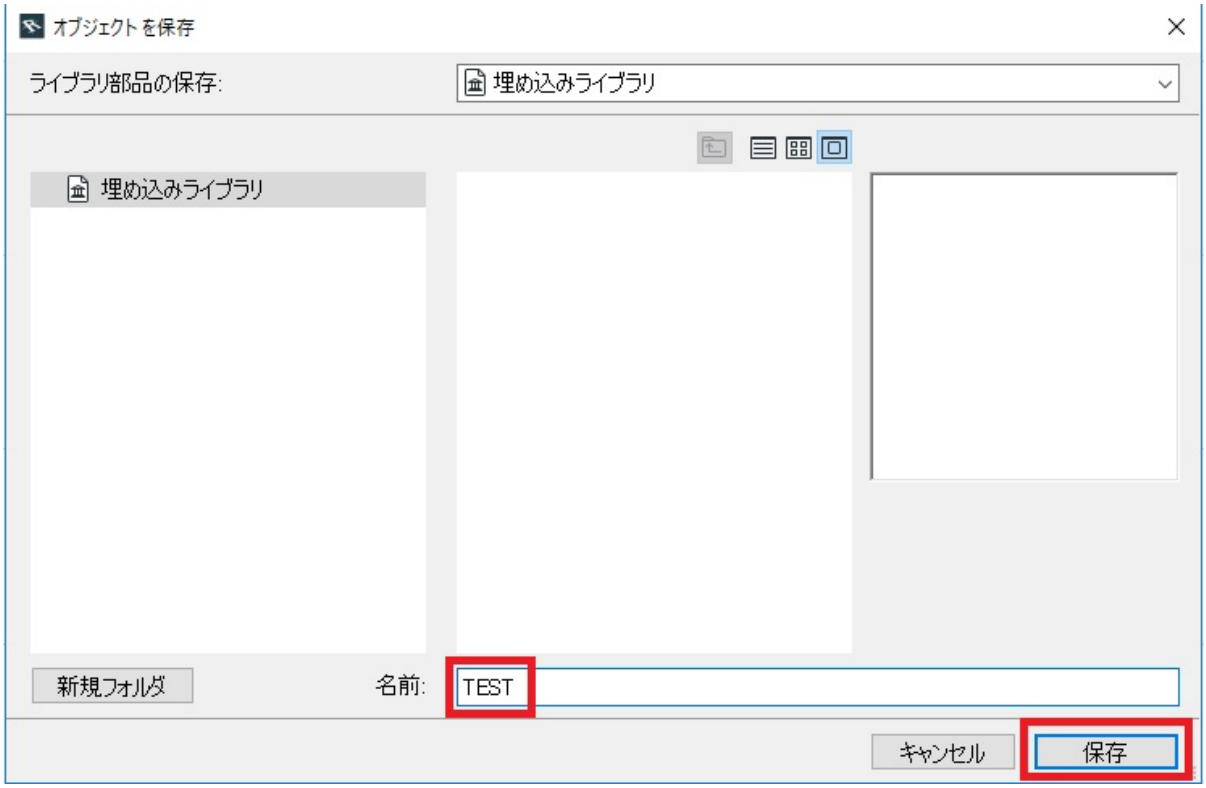
2. 配置したオブジェクトを平面図で選択し、画面上部
3. 画面上部のメニューバー、
   「ファイル」＞「GDLオブジェクト」＞「選択内容に名前をつけて保存」＞「オブジェクト」
   をクリックします。

(c) 2024 RIK <ksumatani@rikcorp.jp> | 2024-03-29 15:15:00
URL: http://faq.rik-service.net/index.php?action=artikel&cat=31&id=457&artlang=ja

オブジェクト・窓



4. 「名前」欄、任意の名前をつけて保存をし、設定画面をOKで閉じます。

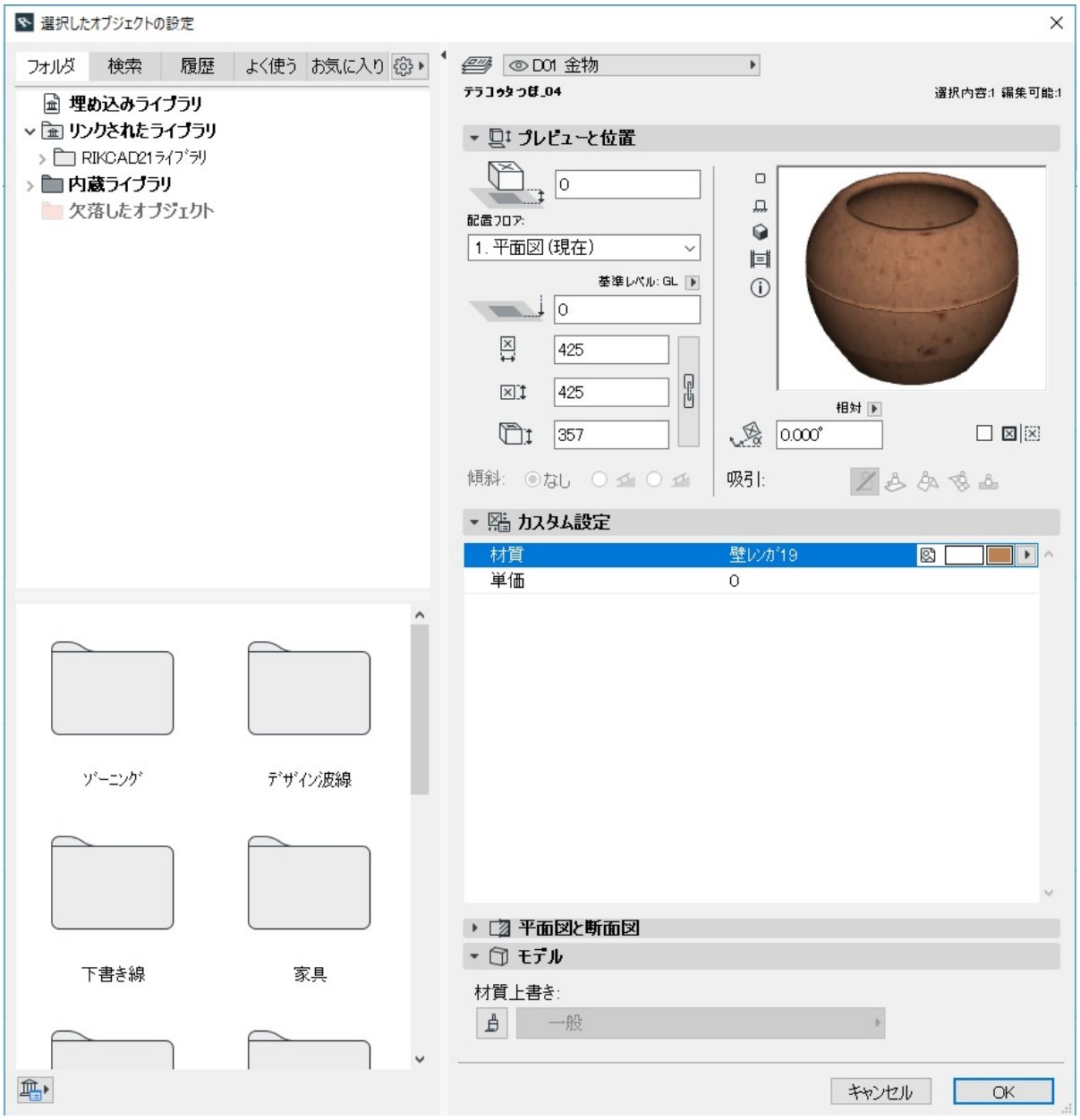


(c) 2024 RIK <ksumatani@rikcorp.jp> | 2024-03-29 15:15:00
URL: http://faq.rik-service.net/index.php?action=artikel&cat=31&id=457&artlang=ja

オブジェクト・窓

【ワンポイント】
上記手順で、**該当オブジェクトを保存した後は、オブジェクトの本体カラー等の全ての設定が変更できなくなります。**事前に全ての項目を設定した上で、保存操作を行って下さい

5. オブジェクトツールの設定画面を開きます。

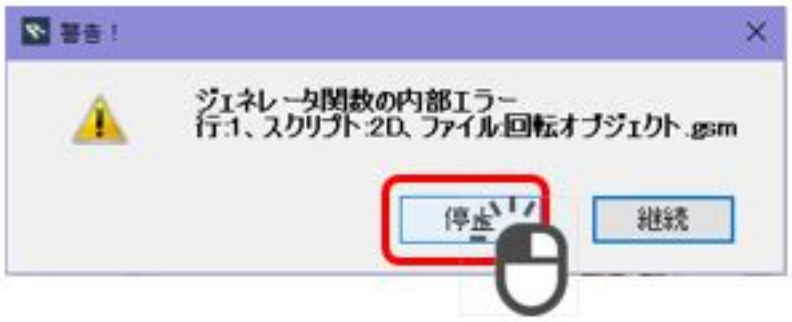


6. オブジェクトの設定画面より、添景＞便利パーツ＞回転オブジェクトを選択します。

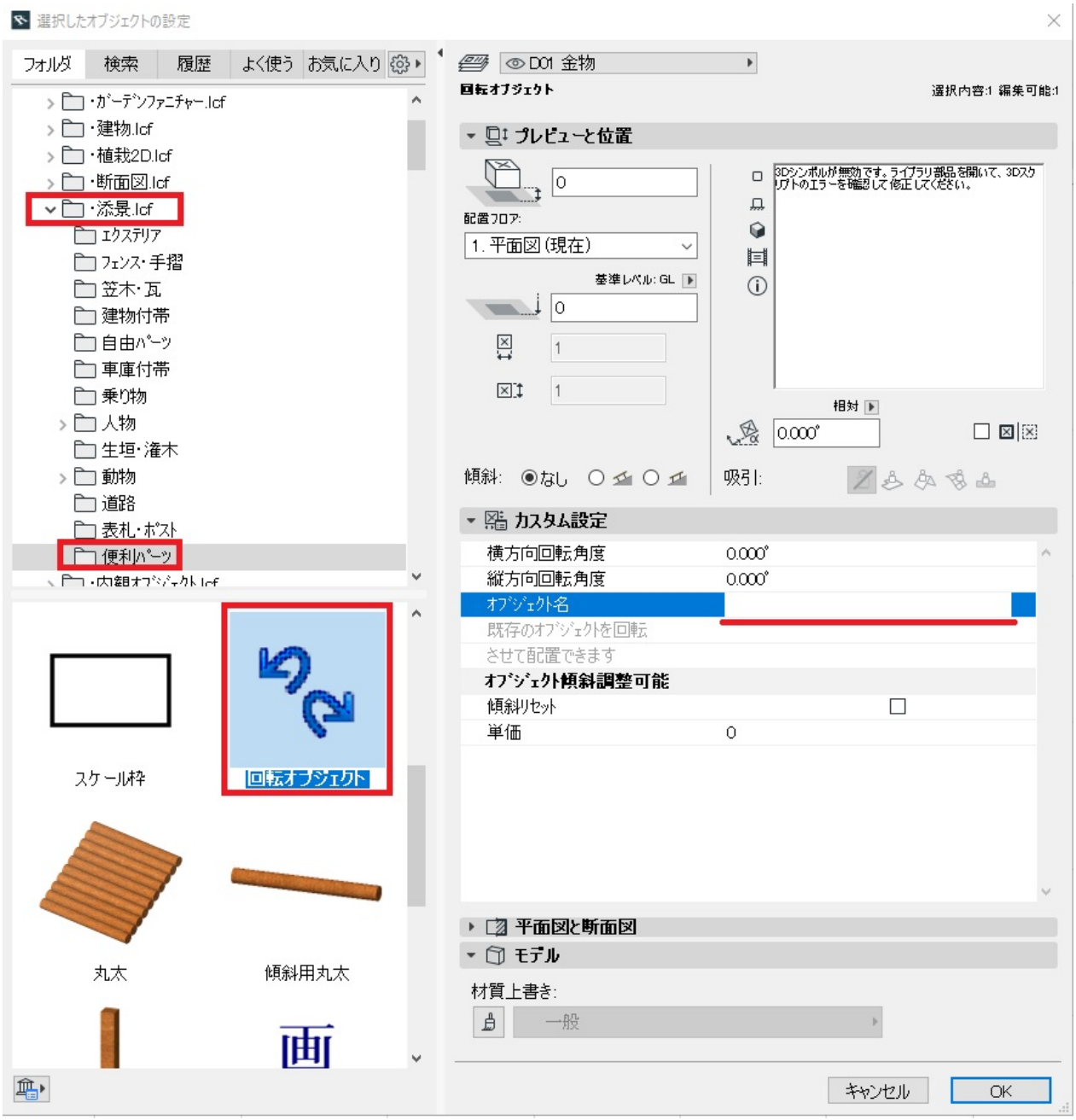
（「警告 ジェネレーター関数の内部エラー」が出た場合、「停止」ボタンを押し、操作を続けて下さい）

(c) 2024 RIK <ksumatani@rikcorp.jp> | 2024-03-29 15:15:00
URL: http://faq.rik-service.net/index.php?action=artikel&cat=31&id=457&artlang=ja

オブジェクト・窓



パラメータの中の［オブジェクト名］をクリックし、3.で保存した名前を入力します。

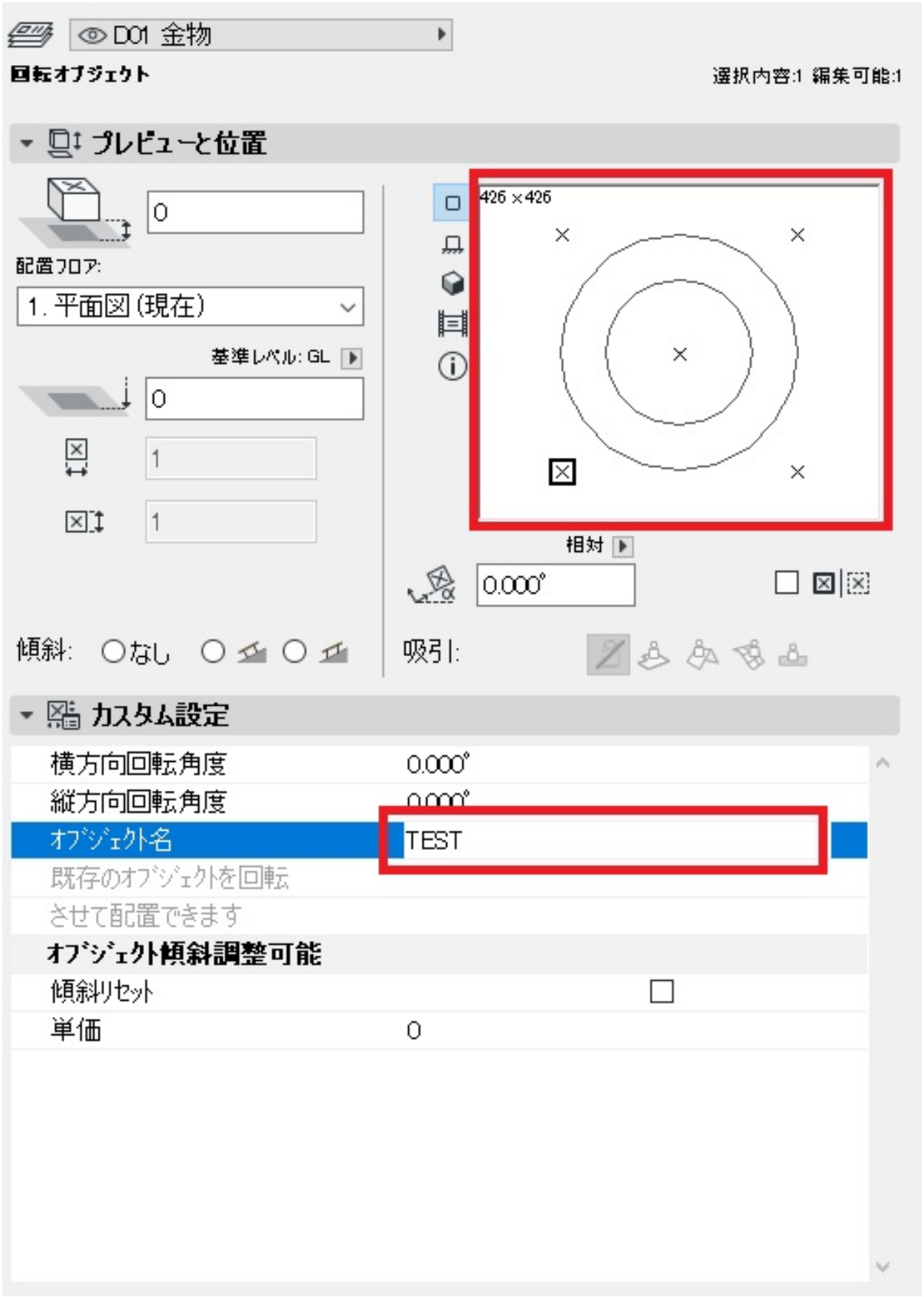


7. 画面右上のプレビュー画面にオブジェクトが表示されたのを確認してください。
※オブジェクトが表示されない場合はオブジェクト名が間違っています。

(c) 2024 RIK <ksumatani@rikcorp.jp> | 2024-03-29 15:15:00
URL: http://faq.rik-service.net/index.php?action=artikel&cat=31&id=457&artlang=ja

オブジェクト・窓

半角・全角を確認の上、再度入力をお願いします。



8. パラメータの［横・縦方向回転角度］を変更することで、回転させることが出来ます。

(c) 2024 RIK <ksumatani@rikcorp.jp> | 2024-03-29 15:15:00
URL: http://faq.rik-service.net/index.php?action=artikel&cat=31&id=457&artlang=ja

オブジェクト・窓



※ランプツールも同様に設定可能です。

関連項目

- オブジェクトのサイズ変更方法
- 照明（ランプ）を回転して配置したい

一意的なソリューション ID: #1456

(c) 2024 RIK <ksumatani@rikcorp.jp> | 2024-03-29 15:15:00
URL: http://faq.rik-service.net/index.php?action=artikel&cat=31&id=457&artlang=ja

オブジェクト・窓

製作者: 大木本
最終更新: 2019-10-09 09:21

(c) 2024 RIK <ksumatani@rikcorp.jp> | 2024-03-29 15:15:00
URL: http://faq.rik-service.net/index.php?action=artikel&cat=31&id=457&artlang=ja